

●令和５年度「食に関する指導」の年間指導計画

東京都八丈島八丈町立三原中学校

健康教育目標		生涯にわたり健康な生活が送れるよう、健康・安全に関する実践力を育成する。			
食育の目標		・ 自分の生活や将来の課題を見付け、朝食を必ずとるなど、望ましい食習慣を理解して、実践する力を身に付ける。 ・ 自文化や食品の生産・流通について理解を深め、食事を通して豊かな心と望ましい人間関係を構築できる。 ・ 食物の働きや栄養について理解し、献立・調理にも関心をもち、日常生活に生かしていくことができる。			
		I 期（4月・5月・6月・7月・8月）	II 期（9月・10月・11月・12月）	III 期（1月・2月・3月）	
技術・家庭科	家庭分野	第1学年 自分の成長と家族<社・健>感 家庭や家族の基本的な機能から、家庭や家族の重要性を理解し、一人一人の生活の自立や家族と共に家庭生活を工夫する意欲を高める。		第1学年 中学生の食生活と栄養<重・健・選> 自分の食生活に関心をもち、健康によい食習慣について考えるとともに、栄養素の種類と働き、中学生に必要な栄養の特徴について理解を深める。	
		第2学年 中学生に必要な栄養を満たす食事<健・選> 中学生の1日分の献立作成と食品の見分け方に関する学習を通して、栄養を考えた食事の計画と食品の選択についての基礎的・基本的な知識及び技術を身に付ける。 日常食の調理と地域の食文化<健・選・文> 日常食の調理などに関する学習を通して、調理についての基礎的・基本的な知識及び技術を習得するとともに、地域の食文化についての関心と理解を深める。	第2学年 金銭の管理と購入<選・社> 家庭生活が物資やサービスを選択・購入及び活用することによって成り立っていることを理解して、消費者が適切な行動をとることの必要性について理解する。	第2学年 家庭生活・環境<選・社・感> 消費生活が環境に与える影響について考え、循環型社会を目指して生活の在り方を工夫し、実践する。	
		第3学年 幼児の生活と家族<重・健・選> 幼児の発達と生活の特徴を知り、子どもが育つ環境としての家族の役割について理解する。	第3学年 日常食の調理<健・選> 日常食の調理などに関する学習を通して、調理についての基礎的・基本的な知識及び技術を習得する。		
	技術分野			第1学年 生物育成	
		第2学年 生物育成 第3学年 生物育成			
	社会科	地理的分野	第1学年 世界の国々を調べよう<重・文> 全域としての国<国内の地域差>、地域としての国<他国との比較>の両面から特色を追究し、農業と気候の関係を考察する。	第1学年 身近な地域を調べよう<文> 生活をしている地域の食に関する課題を見つけ、すすんで調べる。	
第2学年 日本の各地はどのような姿をしているのだろうか<文> 各都道府県の食に関する特産物などを調べ、伝統的な日本の食文化について考える。 都道府県を調べよう<文> 全域としての都道府県<都道府県内の地域差>、地域としての都道府県<他県との比較>の両面から特色を追究し、農業と気候との関連などを考察する。				第2学年 様々な特色を関連付けてみた日本<重・文・感> 食糧自給率が低い日本が食生活が豊かな理由を、これまでの学習の成果を基に考察する。	
歴史的分野		第1学年 稲作による生活の変化<重・文> 農耕の広がりによる食生活の変化を捉えたり、三内丸山遺跡や吉野ヶ里遺跡等の遺跡や、土器、青銅等の遺跡から、縄文時代と弥生時代の生活の変化を考察する。 律令制の下での人々の暮らし<文> 当時の農民の生活に興味をもち、律令政治と農村の関わりについて考える。			
		第2学年 人々の努力と産業の発達<文> 江戸時代の人々の食生活について調べ、地域の特色を生かした農業や水産業を調べ、地域の特性を考察する。 町の開化・村の開化<文> 欧米文化の流入により、明治時代になって人々の生活がどのように変化したか、富国強兵・殖産興業の具体的な内容を調べたり、文明開化の特色と人々の生活の変化を捉える。		第2学年 長びく戦争と苦しい生活<文> 戦時中の食生活の様子を調べ、戦争の惨禍が全ての国民に及ぶことが「総力戦」の特徴であることを理解する。	
		第3学年 高度経済成長と呼ばれる発展<健・文> 高度経済成長と人々の食生活の変化について調べ、豊かになった側面と社会問題をかかえた側面の両面があることを考察する。			
公民的分野		第3学年 現代社会の歩みと私たちの生活<文> 家電品の普及や食生活の変化に関する様々な資料を収集し、生活が便利になったなどの、変化の良い面だけでなく、食糧自給率などのそうでない面についても考察する。 個人と社会生活<文> 食事に關して家庭内の約束事について話し合い、家族関係、食生活などについてまとめ、現代社会における孤立化<個食化>等について考察する。		第3学年 世界平和の実現を目指して<重・文> 人口問題、食糧問題について調査したり、飢饉に苦しむ世界の国を調べたりして、よりよい社会を築くために、何ができるかを考える。	
理科		第2分野	第1学年 動物の生活と種類<重・感> 動物によって食べ物やそのとり方が異なることについて考察し、生きていく上で食べものは欠かせないことを理解する。 植物の生活と種類<感> 植物の分類の学習と関連させて、身の回りにある野菜が植物体のどの部分にあたるかについて理解する。		
			第2学年 動物の生活と種類<重> 食べ物の中の養分や養分のとり方の学習を通して、人間の生活エネルギーとなる栄養について考察し、栄養分をとる必要性について理解する。		
				第3学年 自然と人間<重・感> 食物連鎖の学習を通して、生物同士は食べ物でつながっていることを理解する。	
保健体育科	保健分野	第1学年 健康な生活と疾病の予防①<重・健> 人間の健康は生活行動と深く関わっており、健康の保持・増進を図るためには、年齢・生活環境等に応じた食事、適切な運動、休養及び睡眠の調和の取れた生活が必要であることを理解する。			
		第3学年 健康と環境<重・健> 体内の水分が、栄養物質や酸素の運搬、老廃物の排出など、生命を保つために重要な役割を果たしていることを理解する。	第3学年 健康な生活と疾病の予防③<重・健> 感染症は、病原体が環境を通じて主体に感染することによって起こる病気であり、適切な対策を講ずることにより予防できること、また、栄養状態を良好にして身体の抵抗力を高めることが有効であることを理解する。		

※ 〈 〉 内は、食に関する指導の内容を示す。〈重〉食事の重要性 〈健〉心身の健康 〈選〉食品を選択する力 〈感〉感謝の心 〈社〉社会性 〈文〉食文化